高等部道徳科学習指導案 『どうする？ペンケース』

**１　主題名**　自分で決める　　Ａ-(１）　自主　自立　自由と責任

**2　ねらいと教材**

（1）ねらい

・自分で決める

・自分で考えて行動し、その結果に責任をもつことができる。（責任をもとうとする態度を育む。）

（2）教材　　どうする？ペンケース　（P１２-１５）

**３ 主題設定の理由**

本主題は、以下の中学校新学習指導要領「特別の教科 道徳」（平成２９年３月告示）の内容項目のねらいを受け、個々の生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じるとともに、青年期の特性を考慮して、健全な社会生活を営む上に必要な道徳性を一層高めるために、適切に指導の重点を定め、指導内容を具体化した。

|  |
| --- |
| A　主として自分自身に関すること　（１）　自主　自立　自由と責任自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行し、その結果に責任をもつこと。 |

1. ねらいとする道徳的価値について【価値観】

日々の生活は、選択の連続である。その際は、自分の積極的な意思による選択もあれば、周囲との関

係性による、本意ではない選択の場合もある。

どちらにせよ、最終的には「自分で決めた」ということが大切である。

自分の気持ちを優先したり、時に折り合いをつけたりなど、その都度自分なりに納得できる答えを見つけながら選択し、そしてその結果を受け止められるような態度を育てていく。

（２）生徒の実態について【生徒観】

自分の考えや体験談を３～４人のグループで意見交換することができる生徒を対象とする。自己を表現することが苦手な生徒については、机間指導の際に、生徒の実態に応じた指導・支援を適宜行う。

日常の学校生活においては、産業等現場実習や卒業後の進路を考える際に、自ら進路選択と進路決定をしていけるよう、自分で決める機会を多く設け、「自分で決める」ことの大切さを指導していく。

協働的な学習の中においても、お互いの気持ちや考えを伝え合うことを通して、納得解を出していく態度を奨励していく。

家庭生活でも、買い物をする、卒業後の進路についての話を親子でする等、日頃から自分で決める機会に多く出会えるよう、家庭との連携を深めておく。

（３）教材について【教材観】

この話を読んで、主人公の道絵さんの気持ちを推測する学習を行ってから、自分だったらどうするか自我関与の観点で考えていく。

次に、仲間同士でどう考え行動するか意見交換をすることで、さまざまな考え方があることを知る機会とする。自分の気持ちを優先する場合もあれば、友人との関係性を優先した場合の選択もあり、いずれにせよ最終的には一人ひとりが自分で決めたことに納得できればいいということに気付く機会とする。

最後に、これらの学習を通して、もう一度自分自身に立ち返り、「自分で決める」ということについての考えを深める。

**４　学習指導計画**

（1）全体計画　１時間（本時）

（2）準備　　　場面絵

（3）指導過程

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 時間 | 学習活動（主な発問） | 予想される生徒の発言 | 指導上の留意点☆評価の観点 |
| 導入 |  | １　日頃、自分で考えて決めて行動しているかについて思い出す。○みなさんは、普段から自分で考えて決めて行動していることはありますか。〇では、次のような場合、あなたならどうするでしょうか？ | ・思う。・思わない。　人任せ。・分からない。 | ・これまでの経験を振り返る。・どのようなときか問う。・どうしてか問う。・教材を通して、「自分で決める」ことについて本時では、考えていくことを伝える。 |
| 展開 |  | 2　教材　「どうする？ペンケース」を読み、話し合う。　　・教材を読む。　　・ストーリーを整理する。○ペンケースを買った後の道絵さんは、どのような気持ちだと思いますか？　　・自分の個人の考えをテキストに書く。（P14）　　・自分の考えを学級全体で共有する。　〇あなたが道絵さんだったら、どうしますか。　　・自分の考えをテキストに書く。（P14）　　・グループの話し合いを全体で共有する。　・P15の「広げよう」に取り組む。　①ラーメン屋　or　ハンバーガショップ　　　あなたはどちらに行きたいですか？　　　理由も聞かせてください。　　・ワークに考えを記入する。［個人］　②もし、一緒に食べに行く友達があなたの考えと違ったら、あなたはどうしますか？　　・全体で共有する。［挙手制/指名制］〇夏休みに家族で遊びに行く予定です。　①山　or　海　　　あなたはどちらに行きたいですか？　　　理由も聞かせてください。　　・ワークに考えを記入する。［個人］②もし、家族があなたの考えと違ったらあなたはどうしますか。　　・全体で共有する。［挙手制/指名制］ | ・後悔の気持ち・キャラクターのペンケース買いたかったな。課題　自分が道絵さんの立場だったら、どうするかを考えよう。・キャラクターのペンケースにする。（理由：前から欲しかったものだから友達に正直に伝える。）・花がらのペンケースにする。（理由：せっかく友達が誘ってくれた、その気持ちを大切にしたい。）・その他（２つ買うなど）課題　自分で決める練習をしよう。・自分の気持ちを選ぶ。・相手に合わせる。・自分と相手の希望が叶うような方法を一緒に考える。・自分の希望を主張する。・家族に合わせる。・自分と家族の希望が叶うような方法を一緒に考える。 | ・教師が範読する。・黒板に場面絵を貼り、登場人物とストーリーを整理する。・考えを言語化する時間をとる。・道絵には、自分の選択に心残りがあったということを共有する。・考えを言語化する時間をとる。・３～４人のグループで行う。・意見交換では、理由も添えて仲間に伝えることを確認する。・どちらを選んだとしても、自分で決めていることを確認する。☆自分で決めることの大切さに気づいたか。（知・技）☆自分なりに考え、教科書に表現したり仲間に伝えたりすることができたか。（思・表・判）☆自分で決める練習に意欲的に取り組むことができたか。（態度）・自分の考えを素直に表出できていることを認める言葉かけをする。・理由も添えて自己主張することの大切さも合わせて確認する。・相手に合せる理由も聞き、納得した上での事かを、発問を重ねる上で確認する。・納得解につながるような考えがあった時には、全体の場で紹介する。・家庭環境に配慮が必要な生徒がいる場合は、表現を変えて提示する。・理由も添えて自己主張することの大切さも合わせて確認する。・相手に合せる理由も聞き、納得した上でのことかを発問を重ねる上で確認する。・納得解につながるような考えがあったときには、全体の場で紹介する。 |
| 終末 |  | ３　本時の振り返りをする。・本時の生徒たちが「自分の考えを整理し自分で決める」手順を踏んでいたことを言葉で伝え認める。そして、これからの毎日にも続けてほしいという願いを伝える。 |  |  |

（4）終末での教師の説話例

人生は選択と決断の連続であり、自分で決めたとしてもいつもうまくいくとは限らない、という前提のもと教師の体験を話す。例えば、自分の考えを選んだことで、友達とうまくいかなかった体験談を話してもよい。一方で、自分の考えを我慢して友達に合わせたことで、後悔した体験談も合わせて話す。

やるだけのことをやって（自分で考えて行動して）、その決めたことの結果に責任をもつという覚悟があれば、どのような結果であっても、学びがあるということを話し、これからの人生において自己決定の大切さを改めて伝える。

○**板書計画**

「おそろいのペンケースが

　買えてよかったね。」

悩む

場面絵

場面絵

　どうする？　ペンケース

 ずっと前から買いたかった　　　　　　道絵さん

　　「お気に入りのキャラクターの

　　　　　　　　　　　描かれたペンケース」

日曜日の買い物

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　道絵さん

　　美香さん「花がらのペンケース」

　　　　　　　　　　「おそろいにしよう。」

　　道絵さん　　　　　　　　　　↓

　　　「　花柄のペンケース」を買う。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　美香さん

【Ｑ】あなたが道絵さんだったらどうする？

　　・キャラクターのペンケース

　　　　　･･･自分の素直な気持ちを伝える。

　　・花がらのペンケース

　　　　　･･･友達の気持ちを大切にしたいから。

　【今日のポイント】　自分で決める